

JBN Japan Builders Network REPORT

2020
vol.46
8月号

令和2年7月豪雨災害で被災された会員の皆様へ

令和2年7月豪雨により被害を受けられました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
被災された皆様の一刻も早い復旧・復興を願っております。

会長よりごあいさつ

前年度末（2月上旬）から今年度にかけて新型コロナウイルスの関係で、皆様いろいろとご苦勞されているかと思います。また、7月の豪雨は九州をはじめ、各地に甚大な被害をもたらしました。

被災された皆様には、心からお見舞いを申し上げる次第です。

コロナの影響で遅れていましたJBNの新年度も、新役員が決まり、いろいろな事業がスタートいたしました。各委員会活動、その他も形を変えながら活動が始まりました。熊本県はじめ被災された地域では復旧や、復興等の対応に当たられていることと思います。その他の地域の皆様も、コロナ時代、災害多発時代に対応した、新しい経営に取り組み始められていらっしゃると思います。

このような、いわば新局面での時代こそ、JBNの組織力、情報網を生かしてしっかりと時代に対応したそれぞれの経営（やりくり）が必要かと思います。そして自分のもとより、同業の他の工務店にも思いを向けて、ともに元気に前進したいものです。悩む工務店がいたら、声をかけてJBNを教えてあげてください。

会長の私はじめ新役員一丸となって、皆様とともに、そして未加入の全国の工務店にも

一般社団法人 JBN・全国工務店協会

会長 大野 年司



思いを寄せて、前進してゆく所存です。

今、大変ありがたいことに皆様のご理解とご協力のお蔭で、いろいろな関係先で、われわれJBNに注目をしていただけた。こちらの発信に耳を傾けていただけるようになりました。大いに積極的に現場の声をお届けいただけたら幸いです。

大きく変化する時代が新たに始まりました。JBNの仲間、未加入の地域工務店の仲間も含めて、地域になくてもならない地域工務店の存続のためにも、皆様とともに頑張る決意です。ともにがんばりましょう。

6・7月の理事会

第13期第3回理事会

6月30日（火）14時～ オンライン開催

代表理事（会長）の選任、副会長・常務理事の選任の2議案について審議し、新会長・副会長および常務理事が選任されました。なお、審議に先立ち、新任理事の紹介が行われました。

〈審議事項〉

第一号議案：代表理事選定の件

任期満了による代表理事（会長）の退任に伴い、第13期代表理事の選定が行われました。協議の結果、大野年司前代表理事が再任しました。

第二号議案：副会長および常務理事選定の件

大野会長が推薦する副会長および常務理事について審議し、以下表のとおり第13期の副会長、常務理事が選定されました。

会長	大野 年司
筆頭副会長	和田 正光
副会長	山田 貴敏 竹脇 拓也
常務理事	玉置 敏子

その他、協議事項として第5回理事会を、9月2日14時から東京で開催することを決め、第4回の理

事の日程（7月17日14時～）が報告されました。

また、7月7日（火）、正副会長会を事務局会議室にて開催しました。

第13期第4回理事会

7月17日（金）14時～ フクラシア浜松町6階会議室（一部理事はZoomで参加）

事業計画および収支予算の一部変更、新委員会設立の2議案を審議しました。

〈審議事項〉

第一号議案：事業計画および収支予算の一部変更について

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業計画と収支予算を一部修正。修正後の内容で改めて承認されました。

第二号議案：新委員会（災害対応住宅研究委員会）設立について

理事会の決議により、新委員会「災害対応住宅研究委員会」の設置が承認されました。

また、令和2年7月豪雨災害の発生を受け、被災地への支援金を募ることを協議のうえ、決定しました。

7月の委員会活動報告

情報調査室

令和2年度 第1回情報調査室会議

7月8日（水）15時～18時（オンラインで実施）

国土交通省住宅生産課の担当者にもご参加いただき、松井推進官、埴係長に新型コロナウイルス関連施策や今年度予算についてご説明いただき、狩野課長補佐から「長期優良住宅制度のあり方に関する検討会」の最終とりまとめ（案）の報告を受けました。

また後半では、建築環境企画室の成田室長、上野課長補佐と、省エネ基準における説明義務化、「住宅トップランナー制度」について意見を交換しました。

既存改修委員会

7月14日（火）15時～17時 JBN会議室（一部委員はZoomで参加）

今期の補助事業での活動についての報告、および今期の活動計画を話し合いました。補助事業と委員会としての活動の分離、取り上げたいテーマなどを議論し、また次回以降の日程も、原則として第二火曜日と決定しました。

さらに、各委員が自社の新型コロナウイルス対応を報告。影響はさほど深刻化してはいないものの、オンラインの活用や見学会は予約制にするなど、感染予防のための、さまざまな試みが紹介されました。

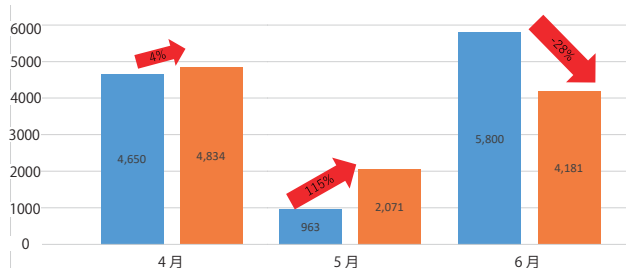
4～6月の受注額、リフォームは大幅減 JBN 受注動向調査

JBN ではこのほど、会員工務店を対象に、令和2年度4～6月の受注動向調査を実施しました。昨年度売上が2億円以下の会員の場合、新築の平均受注金額は4～5月は前年同月比で増加したものの、6月は約3割低下。リフォームの受注金額はすべての月で減少しており、特にリフォームが新型コロナウイルスの影響を受けていることが伺えます。

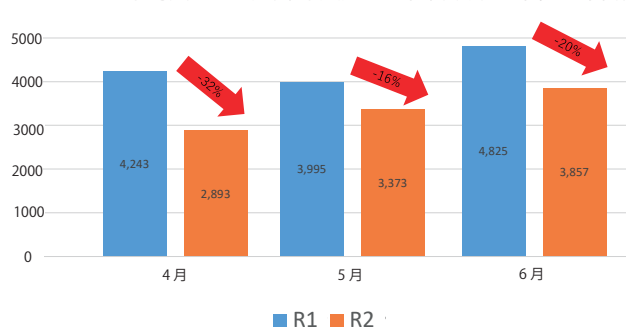
4～6月のリフォーム平均受注金額は、4月289.3万円（前年同月比32%減）、5月337.3万円（同16%減）、5月385.7万円（同20%減）。新築の平均受注金額は4月4834万円（同4%増）、5月2071万円（同115%増）から、6月は4181万円（同28%減）となりました。

昨年度の売上が2億円以上の会員でも、同様の傾向が見られました。リフォームは、水まわりを中心とする建材等の納期遅延に加え、新築以上に現場への人の出入りが多いことが敬遠されたとも考えられます。

新築平均受注金額（昨年度売上2億円以下、単位：万円）



リフォーム平均受注金額（昨年度売上2億円以下、単位：千円）



ウィズコロナの工務店 第2回 あすなろ建築工房「Zoomを使った営業活動」

対面での営業活動やイベントの開催が難しいコロナ禍の中でも、工夫しながら頑張っている工務店・連携団体の取り組みをご紹介します。

（株）あすなろ建築工房（神奈川県横浜市）は、コロナ禍でも「できるだけ通常の営業活動を継続する」ことを念頭に、対策を実践。4月から、顧客との打ち合わせやセミナー、見学会など全ての営業活動を、オンラインに切り替えました。

4月に入ると、リアルセミナーや見学会は全て延期、あるいは中止に。社長の関尾英隆さんは「実際に会ったり、住宅を見てもらえないのは大打撃だった」と言います。

対面を避けつつ、営業活動を継続するためにまず実行したのは、ウェブ会議ツール・Zoom（ズーム）を使ったセミナー。4月11日、初めてオンラインで開催しました。Zoomの画面共有機能を使いながらやってみると「意外といける」と手ごたえを感じたそうで

す。

顧客との打ち合わせも、Zoomに切り替え。2カ月間で3件のお客様が、ほぼオンライン打ち合わせのみで成約に至りました。4月25日にはモデルハウスのオンライン見学会も開催。先駆けてのオンライン見学会ということもあり、業界からも注目を集め、80人（業界参加者65人、一般参加者15人）の方が参加されました。

さらに、副次的な効果も生まれました。会場や機材の準備、飲み物やスリッパの手配、後片付けの手間は、オンラインならほぼ不要。関尾さん一人に対応できて費用もかかりません。打ち合わせも、移動時間がなくなったため、一日により多くの件数をこなすことが可能になりました。

オンライン化以降、まずはセミナーや見学会参加を促し、事前に



↑周囲の音が相手に伝わらないよう、専用のスペースを設け、ヘッドセットを使う
←配信に使うのはスマートフォン。画質より通信環境を重視

「自社のファン」にすることで、成約しやすい人が集まるようになったそう。生産性向上や経費削減も同時に達成し、オンラインの利点を最大限に活用していると言えそうです。

お知らせ

家賃支援給付金 申請受付中

緊急事態宣言の延長などの影響で売上が減少した事業者に対し、地代・家賃（賃料）の一部を支給する「家賃支援給付金」の申請受付が、7月から開始されました。法人は600万円、個人事業主は300万円を上限として支給します。制度の詳細や申請は、同制度のホームページ（<https://yachin-shien.go.jp/>）をご参照ください。

【問い合わせ】家賃支援給付金 コールセンター
Tel 0120-653-930

全国交流会開催延期のお知らせ

11月に大阪で開催を予定しておりました2020年度の全国会員交流会は、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、来年度以降への延期を決定いたしました。

ブロック会議開催のお知らせ

今年も2020年度の各ブロック会議を開催いたします。連携団体・会員のみなさまのご意見を、JBNの活

動に反映させるための貴重な機会です。積極的なご参加をお願いいたします。なお、各ブロックの開催日程は、会長、およびブロック担当理事で協議して決定します。

新委員会「災害対応住宅研究委員会」を設置します

7月17日に開催された第13期 第4回理事会の決議により、新たに「災害対応住宅研究委員会」を設置することが決定しました。

令和2年7月豪雨災害による 木造応急仮設住宅建設報告（熊本県）

7月3日に発生した豪雨災害で、熊本県より応急仮設住宅建設の要請が全国木造建設事業協会（JBN・全建総連）にあり、JBN 連携団体の KKN 会員工務店が中心となって木造応急仮設住宅の建設にあたっています。

建設場所および戸数（7月14日現在）：人吉市・芦北町・相良村・山江村、合計139戸、集会施設3棟

JBN・関連団体 刊行物のご案内

地域工務店の 中大規模木造建築事例集



会員による中大規模木造建築の事をまとめました。福祉施設や事務所、店舗など合計34事例を掲載。
A4版・43ページ
定価：1000円（税・送料別）

水回りの良好な温熱環境の 実現に資する製品リスト

水まわりの改修に際して、居住者の健康や快適性向上に寄与する住宅部品・部材をまとめた資料集。住宅部品・部材掲載の考え方を示す「製品ガイド」もあわせて発行。
発行：（一財）ベターリビング



良好な温熱環境による 健康生活ハンドブック

住宅関連事業者を対象に、住宅の温熱環境と居住者の健康への影響に関する、国内外の研究報告を分かりやすく解説。社内研修などに



ご活用ください。
発行：（一財）ベターリビング

良好な温熱環境による健康生活

「良好な温熱環境による健康生活ハンドブック」の内容を、簡単にとりまとめたパンフレット。お客様へのPRや、見学会・イベントでの配布用に。

発行：（一財）ベターリビング



ベターリビングの発行物は右のQRコードからダウンロードできます



JBNは様々なご相談（技術、法律、支援等）をお受けしております。

ホームページ（トップページの最下欄）のお問合せフォームをご利用いただくか、下記へお問合せください。